

比較現代日本論研究演習Ⅰ

「統計分析入門」

カードをとって
適当なところに着席

電源はまだ入れない

2008.4.10

比較現代日本論研究演習 I

統計分析入門

東北大学大学院文学研究科 2008 年度

田中 重人 (講師)

【目的】

統計分析の基礎的な手法の習得

- SPSS の操作
- クロス表分析
- 平均値の比較

【教科書】

吉田 寿夫 (1998)

『本当におわかりやすいすごく大切なことが
書いてあるごく初歩の統計の本』
北大路書房。

【成績評価】

- 授業中の課題 (50%)
- 中間試験 (20%)
- 期末レポート (30%)

【関連する授業】

1 学期

- ・ 比較現代日本論研究演習 I
「質問紙調査の理論と実践」(火 5)

2 学期

- ・ 比較現代日本論研究演習 II
「実践的統計分析法」(火 4)

受講登録フォーム記入

【コンピュータ実習室について】

- ★ 入室に**学生証**が必要（ない人は教務掛で）
- ★ 土足・飲食・喫煙 **厳禁**
- ★ 退出時は必要事項を紙に書く
（書けるところを書いてみよう）
- ★ ドアの開けかた

【コンピュータの起動と終了】

- 本体とディスプレイの電源を ON
- 表示されるお知らせの内容をよく読む
- 「NumLock」ランプ点灯を確認
- 終了するときは、ディスプレイの電源を切ることをわすれないように

【ファイルの保存場所】

授業でつかうファイルは、
授業開始時に マイドキュメント
フォルダにコピーして使う。
授業終了時に削除してかえること。

★ 内蔵 Disk にデータは置けない

必要なデータは各自で
フロッピーかスティックメモリ
にコピーして持ち帰る

→ 各自で購入しておくこと。

【SPSS】

データ解析用ソフトウェア

- ★ Windows での開発に
特に力を入れている
- ★ 購入しやすい

【この授業で使用するデータ】

1995年SSM調査B票の一部

cf. 『日本の階層システム』（全6巻）
東京大学出版会、2000年。

SSM調査については <http://www.sal.tohoku.ac.jp/coe/ssm/> 参照